

平成 20 年 3 月 3 日

各位

会社名 株式会社 L T T バイオファーマ
代表者名 代表取締役社長 山中 譲
(コード番号 4566 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員経営戦略部長 金崎 貴弘
(TEL 03-5733-7391)

ステアリン酸マグネシウムを使用せずに打錠を可能にした
E I P 杵の販売開始のお知らせ

当社は、工作機械部品の製造及び加工会社である株式会社マシンパーツ（徳島県板野郡松茂町）との共同研究により、ステアリン酸マグネシウムを使用せずに打錠を可能にした E I P 杵の開発に成功し、今後販売を開始いたしますのでお知らせいたします。

E I P 杵

E I P 杵は電子ビームを利用して打錠杵の表面を改質したものであり、打錠用薬剤粉末に必ず配合するステアリン酸マグネシウムを使用せずに打錠を可能にしました。ステアリン酸マグネシウムは打錠用薬剤粉末に滑沢性を持たせるため、および打錠杵への粉末の付着を防止するために配合されます。一方、ステアリン酸マグネシウムは錠剤の崩壊性遅延、錠剤中薬物の吸収性障害などの弊害を招くことが知られております。そこで、ステアリン酸マグネシウムを配合しないで滑沢性を持たせ、しかも打錠杵へ粉末を付着させない打錠杵が望まれております。E I P 杵はこれらの要望を同時に達成させたものであり、医薬品、食品など錠剤製品を取扱う企業にとって大きなメリットであります。このような打錠杵は業界初であり画期的な技術であります。また、E I P 杵に関する国際特許出願を完了しました。

なお、既に販売中の MH 杵につきましても従来どおりご提供いたしております。

適合性試験

E I P 杵を錠剤の工業生産に使用するためには、杵と打錠用薬剤粉末とが杵トラブル（付着、スティッキングなど）を起こさないことを確認する適合性試験を行う必要があります。そこで、E I P 杵と打錠用薬剤粉末との適合性試験を行うためには、①ユーザー会社から薬剤粉末をお預かりして当社の打錠試験センター（徳島文理大学 香川薬学部内）で行う方法、または②ユーザー会社へ数種類の E I P 杵をお貸ししてユーザー会社自ら適合性試験を行い最適な打錠杵を選択していただく方法とがありユーザー会社にいずれかを選択し

ていただくことができます。

今後の業績に与える影響

今後の業績に与える影響につきましては明確になり次第お知らせいたします。

【株式会社マシンパーツ 会社概要】

社 名：株式会社マシンパーツ

本社所在地：〒771-0213 徳島県板野郡松茂町豊久字豊久開拓 500 番 5

設 立：1991 年 4 月

代 表 者：代表取締役 澤口 一男

事業内容：工作機械の部品の製造及び加工

U R L：<http://www.tk2.nmt.ne.jp/~mpco/index.htm>

この件に関するお問い合わせは下記にお願いします。

株LTT バイオフィーマ

TEL03-5733-7391

部署名 知的財産部

担当者名 関根 準三